

年度	2026 年度
試験日	2026 年 1 月 18 日
研究科	商学研究科
課程	修士課程
専攻・コース等	商学専攻
入試制度	修士Ⅲ期一般入試
試験科目	専門科目

出題意図 及び 解答（評価）のポイント

【注意事項】

※お問い合わせいただいた内容は本学で確認し、必要がある場合には、入学センターWeb サイトに掲載いたします。個別に回答することはいたしません。

※お問い合わせ先：早稲田大学入学センター nyusi@list.waseda.jp

■出題意図

学士学位に相当する商学に関する基礎知識および研究能力を有し、自ら課題を発見したうえで調査・分析を行い一定の結論を導き出すことができる能力を、専攻分野に関する記述式の筆記試験を基に評価する。

1. 経営専修 経営領域

経営領域において必要な専門知識と応用力を問う。

2. マーケティング・国際ビジネス専修 マーケティング領域

マーケティング領域において必要な専門知識と応用力を問う。

3. マーケティング・国際ビジネス専修 国際ビジネス領域

国際ビジネス領域において必要な専門知識と応用力を問う。

4. 金融・保険専修 金融領域

金融領域において必要な専門知識と応用力を問う。

5. 金融・保険専修 保険領域

保険領域において必要な専門知識と応用力を問う。

6. 会計専修 財務会計領域

財務会計領域において必要な専門知識と応用力を問う。

7. 会計専修 管理会計領域

管理会計領域において必要な専門知識と応用力を問う。

8. 理論・計量専修／公共政策・経済史専修 ミクロ経済学領域
ミクロ経済学領域において必要な専門知識と応用力を問う。

9. 理論・計量専修／公共政策・経済史専修 マクロ経済学領域
マクロ経済学領域において必要な専門知識と応用力を問う。

■解答（評価）のポイント

「解答例」

特定の解答に誘導することを避けるため、解答例は示さない。

「解答（評価）のポイント」

1. 経営専修 経営領域

経営領域の主要な理論とテーマを題材に専門知識と応用力を有し、かつ論理的な文章が書けていること。

2. マーケティング・国際ビジネス専修 マーケティング領域

ブランドの参入順位、価格戦略、近年のマーケティング・リサーチを題材に専門知識と応用力を有し、かつ論理的な文章が書けていること。

3. マーケティング・国際ビジネス専修 国際ビジネス領域

国際貿易の理論と現実を題材に専門知識と応用力を有し、かつ論理的な文章が書けていること。

4. 金融・保険専修 金融領域

企業の投資と株価を題材に専門知識と応用力を有し、かつ分析・考察力があるかを問う。

5. 金融・保険専修 保険領域

保険制度及び企業のリスクマネジメントに関して専門知識と応用力を有し、かつ論理的な文章が書けていること。

6. 会計専修 財務会計領域

自社株買いを題材に資本会計に関する専門知識と応用力を有し、かつ論理的な文章が書けていること。

7. 会計専修 管理会計領域

総合原価計算を題材に専門知識と応用力を有し、かつ論理的な文章が書けていること。

8. 理論・計量専修／公共政策・経済史専修 ミクロ経済学領域

需要独占を題材に専門知識と応用力を有し、かつ論理的な文章が書けていること。

9. 理論・計量専修／公共政策・経済史専修 マクロ経済学領域

企業の設備投資を題材に専門知識と応用力を有し、かつ論理的な文章が書けていること。